

社福第南苑～号

令和3年7月9日

保護者各位

社会福祉法人 南幌苑

障がい者支援施設 南幌めぐみ学園

理事長 栗 林 和 史

(公印省略)

保護者の皆様へ

平素は、当法人の運営に際しまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。また、当学園の新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をいただいておりますことに改めて感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染状況については、北海道においても6月20日で緊急事態宣言は解除となりましたが、7月11日までまん延防止等重点措置期間として引き続き不用不急の外出自粛等について注意喚起がありました。また、感染力が2倍以上高く、重度化になりやすいインド型デルタ株が増加傾向にあり、道内においても8日まで14名判明し、これから東京オリンピックが開催されますが、さらに感染拡大が予想されます。一時は道内も減少傾向でしたが最近また増加傾向となり学校関係、医療機関や福祉施設においてクラスターも未だに発生しております。

新型コロナウイルスワクチンについては、65歳以上のご利用者施設職員の2回目の接種も6月9日に終了し、65歳以下ご利用者についても、町の65歳以上一般者のキャンセル枠の接種で8月下旬ま

でに入所利用者が終了予定であります。

ワクチンを接種しても100%感染しないわけではなく、接種後感染した例もあります。特にデルタ株については、接種後の予防効果が90%下回ると実証されています。国が打ち出した11月まで全員ワクチン接種できる報告がありましたが、最近ではワクチンが入手できなくなり、予定より遅れる報道もありました。ご家族もワクチン接種をしていただき、万全な時期になりましたら外泊・外出の再開を検討しますので、それまでの間、引き続き、外泊・外出の中止についてのお願いをさせていただきます。

ご利用者の皆様は、学園前庭での焼肉パーティーや花植え等の環境整備に参加し、また、6日にはスポーツ大会を昨年同様、ご利用者と職員で開催し個々に元気に楽しい時間を過ごされています。このような状況の中、今年の学園祭は昨年同様に中止といたします。

今後ともご家族様のご理解、ご協力をいただきながら、慎重に対応を進め、危機感をもってご利用者および施設の感染防止に努めて参りたいと考えておりますのでよろしくお願いたします。